

01

M A Y・土

ダビデがあらかじめ成就したこと

旧約聖書 歴 29:10～19 富と誉れは御前から出ます。あなたはすべてのものの支配者であられ、御手には勢いと力があり、あなたの御手によって、すべてが偉大にされ、力づけられるのです。(12)

新 428 番 くしき主の光 (旧 488 番 くしき主の光)

- 聖句暗唱_1 ペテ 5:7-8
- 聖書通読_創 37-38 章

ダビデは、今までの全世界の王と軍人の中で最高の答えを受けました。答えを受けるコンテンツを持っていたからです。聖書には、この内容が隠されています。どんなコンテンツでしょうか。

Q.

「あらかじめ味わう」ということは
霊的科学を見ることです

礼拝をささげるとき、神様がみことばをくださいます。そのみことばをもって祈るとき、御使いが神様のみことばを行い、天の軍勢が神様のみところを行います。詩 103:20～21

このような霊的事実を見るのが、あらかじめ味わうということです。

1. ダビデが味わったコンテンツ

ダビデは、神様がともにおられることを信じたので、誰も助けてくれなくても生き残ることができます。自分の枠を壊して、考えを切り替えて、神様の答えを見つけました。人を生かす選択をしながら、危機の中でも、霊的力を受けて戦わずに勝ちました。砂漠と荒野のような不可能の状況でも、神様の絶対主権を信じ、神様の計画を見つけました。

2. 今日見つけなければならないコンテンツ

今、祈りができるならば、どんな状況に置かれてもかまいません。私たちの脳とたましいと考えに福音が刻印されれば、福音の力が現場に現れるようになります。礼拝時間に力を受けて、賛美する時間に暗やみの勢力が砕かれて、祈る時間に現場が変化します。空いた所と捨てられた現場を生かす内容を見つけるようになります。

神様に礼拝をささげる時間に、私たちのたましいに福音が刻印されて、脳が生かされ、再創造の答えを味わうようになるのです。暗やみの勢力が逃げて、今、直面している問題に答えが与えられるでしょう。

契約の祈り

神様、神様の絶対主権を信じる Remnant に、天の門を開けてくださり、霊的力といやされる力を与えてください。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

03

M A Y・月

ナジル人の答え

民 6:1～8 彼は、ナジル人としての聖別の期間は、主に聖なるものである。(8)

新 285 番 主イエスを知りたる (旧 209 番 主イエスを知りたる)

- 聖句暗唱_1 ペテ 5:7-8
- 聖書通読_創 41-42 章

人生の歩みの中では、何回も重要な問題に会います。家庭や職場、教会で問題にぶつかったり、大きい危機や病気を体験することもあります。そのようなとき、私たちはどのようにしなければならないのでしょうか。

Q.

「私にはなぜ
答えがないのですか」

悩む時がありますが
事実は、答えはすでに来ています。

1. 特別な答えを準備してくださった神様

解決しなければならない問題が差し迫ってきて、大きい危機にあっているとすれば、神様の最も重要な時刻表の中にいることを覚えなければなりません。イエス・キリストは、人生の根本問題を完全に、一気に解決していただきました。すべてをご存知で、すべてを行われる神様が許された問題と危機の後には、契約を伝えようとしておられる神様の特別な答えが隠されています。

2. 特別な答えを私のこととして味わう機会

問題や事件を解決してほしい、危機と病気をなくしてほしいと祈る以前に、神の国を味わうことが何よりも重要です。神様に集中する時間に、世の中のことを越える力を受けるようになります。私の霊的状态が変わることが最高の答えであることを確認するようになるでしょう。

一日に一度、区別された時間をあけて神様に集中できるならば、福音がたましいに刻印されて考えがいやされ、問題を通して成り立つ神様のみところを見つけるようになります。

今日、私が直面するさまざまな問題は、長い間の刻印のために来たのかもしれませんが、危機と困難を通して神様に集中して福音を味わうことができるならば、その問題は、答えとあかしに変わるでしょう。

契約の祈り

神様、私を区別して呼ばれた神様を見上げる時間、家庭を生かして現場を生かすナジル人の時間を持つことができますように。神様からの祝福で新しいことを始めることができますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

04

M A Y・火

契約の旅

使 1:8 しかし、聖霊があなたがたの上に臨まれるとき、あなたがたは力を受けます。そして、エルサレム、ユダヤとサマリヤの全土、および地の果てにまで、わたしの証人となります。

新 86 番 わが依り頼むイエス (旧 86 番 たよりまつるイエスは)

- 聖句暗唱_1 ペテ 5:7-8
- 聖書通読_創 43-44 章

Q.

私の伝道と 宣教コンセプトのための みことば黙想

主はアブラムに仰せられた。
「あなたは、あなたの生まれ故郷、
あなたの父の家を出て、
わたしが示す地へ行きなさい。

そうすれば、わたしはあなたを
大いなる国民とし、
あなたを祝福し、あなたの名を
大いなるものとしよう。
あなたの名は祝福となる。

あなたを祝福する者を
わたしは祝福し、
あなたをのろう者を
わたしはのろう。
地上のすべての民族は、
あなたによって祝福される。」
創 12:1-3

神様の方法は「ただ」です。これは使徒 2 章 42 節のみことばのように、祈りに専念することを言います。私たちは問題を解決してもらおうとする以前に、先に「ただ」の姿勢にならなければなりません。このときに来る契約の旅があります。それは、いったい何でしょうか。

1. 正しいコンセプトとコンテンツ

先に「ただ」になるうとするなら、コンセプトが明らかでなければなりません。コンセプトというのは、なぜ、何をしなければならないかを言います。聖書を見れば、神様がアブラハムに「あなたは、あなたの生まれ故郷、あなたの父の家を出て、わたしが示す地へ行きなさい。」と言われ、そのみことばは、すべて成就しました。産業人は、聖書の全体背景を理解して、正しいコンセプトを握らなければなりません。

2. ヤング産業人、RUTC、専門家、237 伝道のコンセプト

ヤング産業人は、イテロとモーセ、エッサイとダビデの隊列に立たなければなりません。この流れに従って、教会者の伝道運動を助けるガイドチームを構成しなければなりません。RUTC のためには、パウロの会堂運動を契約として握らなければなりません。専門家は小さい実践を行って、ただ、唯一性、再創造の祈りの課題を「今」見つけることが重要です。また、237 伝道のためには、国内外にいる Remnant、ミッションを持つ Remnant が、すでにぎっしり埋まった創世記 3、6、11 章の体質から抜け出すように助けるべきです。

本当の伝道は、経済、建物が障害物になりません。神様は正しいコンセプトを握った産業人に、アブラハムに約束された契約的祝福、根源的祝福、代表的祝福、記念碑的祝福、不可抗力的祝福を与えてくださるでしょう。

契約の祈り

神様、私が真に福音を信じる者、福音を味わう者になって、真の恵みを受ける契約の旅が始まりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

05

M A Y・水

歩んできた 30 年の始まり - エステル

エス 4:16 「行って、シュシャンにいるユダヤ人をみな集め、私のために断食をしてください。三日三晩、食べたり飲んだりしないように。私も、私の侍女たちも、同じように断食をしましょう。たとい法令にそむいても私は王のところへまいります。私は、死ななければならないのでしたら、死にます。」

新 210 番 栄えに満ちたる (旧 245 番 栄えに満ちたる)

- 聖句暗唱_1 ペテ 5:7-8
- 聖書通読_創 43-44 章

Q.

プリムの日

プリムの日は、古代ペルシヤ時代のアガグ人ハマンがユダヤ人を殺害しようとしていた陰謀から救われたのを記念する祭りの期間です。

エステル 3 章 7 節によれば、アガグ人ハマンはくじを引いて、ユダヤ人を殺害する月としてアダルの月を当て、十三日の一日のうちペルシヤ帝国内に居住するすべてのユダヤ人を殺害する陰謀を企てました。

しかし、劇的などんでん返しが起きて、ユダヤ人を殺害しようとしていたハマンは殺され、反対に殺害される危機に陥っていたユダヤ人は救われました。

これを記念する日がプリムの日です。

福音運動には一定の流れがあります。イスラエルの 99.9% の人が福音をのがして偶像崇拜と世俗に陥ったとき、強大国から侵略されました。このとき、神様は世界福音化のためにイスラエルの民を捕虜にされ、0.1% の福音を持つ Remnant を残されました。そのような Remnant として呼ばれた私たちが記憶しなければならないことがあります。

1. 神様が Remnant に準備された異なること

神様は、世界を動かすペルシヤ帝国のアハシュエロス王の前にエステルを送られました。Remnant も神様が準備された時刻表に用いられる 0.1% の人なので、いつも祈りで準備しなければなりません。一方、毎日祝宴とお酒を飲んで歌い踊ることに陥ったワシュティ王妃は、結局、廃位されました。この事件を通じて、Remnant は世の中を味わっても、世の中のことに酔ってはいけないということを悟らなければなりません。

2. Remnant は残りの者、残る者、残れる者、残す者

ワシュティ王妃の廃位後、エステルが王妃 **残りの者** として立てられました。神様は、エステルを通して世界福音化をのがしたイスラエルを回復させられました。また、エステルはハマンと違って、世の中にだまされない力 **残る者** を兼ね備えていて、契約の人を絶滅させる事件の中でも、プリムの日の祝福 **残れる者** を体験しました。神様の時刻表は必ずきます。ですから、Remnant は、これから来る次世代の回復 **残す者** に向かって待つ挑戦しなければなりません。

Remnant は時代を生かすシステムを作って、RUTC と RU を建てるようになります。神様の契約を握って Nobody、絶対不可能の現場を Everybody、絶対可能の現場に変える準備をすれば良いのです。

契約の祈り

神様、イエス・キリストの恵みと聖霊の働きが、0.1% の福音を持つすべての Remnant に臨みますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

06

M A Y・木

祭司の祝福

民6:22～27 『主があなたを祝福し、あなたを守られますように。主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与られますように。』(24～26)

新382番 悩み沈むとき (旧432番 いかにおそるべき)

- 聖句暗唱_イザ 40:31
- 聖書通読_創 45-46 章

Q.

私が考える祝福は なんででしょうか

健康、財力、人々からの認定…？

神様に会えなかったとすれば、財力や資産が多いことで満足できません。

権力を持ったり、人々に認められることによって、たましいの空虚さは満たすことはできません。

神様と遠ざかっているならば、肉体的に元気だとしても、心とたましいが元気になることは不可能でしょう。

神様と緊密に連結された状態こそが、祝福の中の祝福です。

脳に酸素が不足すれば、健康を失いやすいです。反対に、脳に酸素が十分に供給されるほど深く呼吸すれば、肉体が活力を得るのはもちろん、深く考える力もできます。そのとき、神様から力を受けて、平安を味わう靈的祝福を味わうようになります。その祝福は、はたして何でしょうか。

1. 神様がくださる祝福

聖書を見れば、祭司が祝福するとき、神様が祝福を与えられました。神様は、礼拝時間に主のしもべを通して下さるみことばの中に答えを隠しておられます。私の姿が立派でも、そうでなくても関係なく恵みを与え、危機の中でも平安を与えると約束してくださいました。最も大きい祝福は、神様の恵みを受けることです。

2. 次世代に伝達する祝福

イスラエルの民は、カナンに入った次世代に重要なことを伝達しました。長い間、荒野を通るようにされた理由を知らせ、紅海を分けてエリコを崩された神様の力を教えました。

荒野のような現実生活で最も必要なことは、神様の恵みと平安です。恵みを受ければ、靈的事実を見る目が開かれて、神様の働きを体験するようになります。どんな状況でも生き残るだけでなく、私の傷と状況を土台として、他の人を助けることができます。

契約の祈り

神様、荒野のような今日に恵みと平安を与えてくださることを感謝します。みことばを通して答えられる神様がくださったカナン征服の契約を握る日になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

07

M A Y・金

幕屋奉献

民7:1～11 モーセは幕屋を建て終わった日に、これに油をそそいで、聖別した。そのすべての器具と、祭壇およびそのすべての用具もそうした。彼がそれらに、油をそそいで聖別したとき、(1)

新20番 栄えにいます主 (旧41番 栄えにいます主)

- 聖句暗唱_イザ 40:31
- 聖書通読_創 47-48 章

Q.

今日与えられた状況が 神様が私に与えられた 唯一の機会なら？

すべてのことが、私が望む方向だけに流れることはありません。

事が順調に運んだり、予想もできない成就をする時もありますが、損害を受けたり、問題が起きる形でやってくる時もあります。

このすべての事件と状況が、神様が許されたことだと覚えなければなりません。

神様は私が考えることもできないところに、神様の方法で答えを準備しておられるのです。

聖日だけでなく、平日にも円滑に動く教会が必要です。聖日礼拝を通して受けたみことばを持って、家庭と職場、学校現場に行き、靈的影響を与える信徒と Remnant がいるなら、その教会は世の中を変えることができます。どんな世の中のことを言うのでしょうか。

1. 危険な世の中

うつ病、不安障害、双極性障害、統合失調症などの問題を体験する人が日増しに増えています。病院や薬の助けを受けていないのですが、隠したまま苦しみを受けている人はより一層多いです。学校暴力、薬物依存症などの問題も深刻です。このように危険な世の中で、深刻に病んで生活が疲れてしまっている人々を抱く教会が必要です。

2. 唯一の希望

危険な状態で生きている世の中のすべての人が、神様に会わなければなりません。ただ聖霊の働きだけが、心の病気とたましいの荒廃をいやすことができる唯一の希望です。私たちそれぞれが、聖霊の力を受ければ、神様を離れて苦しみ、精神的に苦しんでいる人々を生かすようになります。

今日、生活の中で握ったみことば一つ、祈り一言がとても小さなことに見えるでしょうが、その結果は永遠に残ります。神様が今日 Remnant に靈的に自立する力を与えてくださるでしょう。

契約の祈り

神様、福音一つがなくてすべてが崩れた人を生かすいのちのみことばをくださることを感謝します。誰も解決できない靈的問題を解決する証人として立ちますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

08

M A Y・土

マケドニヤへ行く道

使 13:1～4 彼らが主を礼拝し、断食をしていると、聖霊が、「バルナバとサウロをわたしのために聖別して、わたしが召した任務につかせなさい」と言われた。そこで彼らは、断食と祈りをして、ふたりの上に手を置いてから、送り出した。(2～3)

新 364 番 しずけき祈りの (旧 482 番 しずけき祈りの)

- 聖句暗唱_イザ 40:31
- 聖書通読_創 49-50 章

世界の教会が閉鎖していている今、残っている教会は未自立と商業化、分裂の問題を体験しています。そのような状況で、信徒は混乱に陥って、個人の霊的問題は増し加わり、教会は人と仕事、物質中心に変わって、神様が願っておられることをのがすようになりました。パウロは、時代の問題の中で、神様が与えられるキリスト、神の国、聖霊の満たしという奥義を持って、マケドニヤまで導かれるようになります。それなら今、この時代に私たちが見つけなければならないマケドニヤに行く道はどんなことでしょうか。

1. 祈りのアイデンティティと実際

一番最初に見つけることは祈りです。答えより重要なのは、私たちの霊的状态を変えることです。祈りの課題より重要なのは福音を味わうことで、仕事をするより重要なのは神様の力を見ることです。聖書の Remnant と初代教会の人々のように、福音を味わう祈りを通して WITH、Immanuel、Oneness を味わうのです。これこそが、祈りです。

2. 祈りの実際といやし、サミットの答え

祈りでキリストを味わうならば、すべてが福音で終わったということを確認するようになって、聖霊の満たしを味わえば、聖霊の働きを味わうことができます。私たちに刻印、根、体質になったことがあるのですが、教会でささげる礼拝を通して刻印を変えて、与えられたみことばを握って祈って根をおろして、現場のすべてのことを神様と対話して、みことばが私と合うようになる祝福を味わうことができます。

マケドニヤへ行く道は、祈りを正しく味わうことから始まります。神様が与えてくださった私のことと絶対計画を見つけて、私たちの生活がただの中に入る答えの中に入らなければなりません。

契約の祈り

神様、正しい祈りを通して神様が私たちにくださった福音を味わいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

福音を味わう祈り

福音を味わうということは
すべてを御手に握っておられる
神様の「ともに」^{WITH}を味わうということで、
どんなのろいとわざわいも解決された
キリストの奥義の中にいるということであり、
サタンを踏み砕く
権威の中にいるということです。

それゆえ
他の祈りの課題は必要ではありません。

私は神の子どもで、Remnant なので
私を救ってください、
今、私とともにおられる祝福を
最高に味わうのです。

すべての出会いの中でともにおられ、
すべての人とできごとの中でともにおられます。

「福音の中にいれば
神様がなさいます」